



平成 28 年 10 月 14 日

各 位

会 社 名 ネ オ ス 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 池 田 昌 史  
(コード番号: 3 6 2 7 東証第 1 部)  
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 企 画 担 当 槇 尾 茂 樹  
(TEL. 03-5209-1590)

営業外費用及び特別損失の計上、並びに業績予想の修正、役員報酬減額に  
関するお知らせ

当社は、平成 29 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 28 年 3 月 1 日～平成 28 年 8 月 31 日）におきまして、営業外費用及び特別損失の計上を行うこととしましたので、お知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 4 月 14 日に公表した平成 29 年 2 月期（平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日）の通期連結業績予想を下記のとおり修正するとともに、業績予想の修正を受けて役員報酬の減額を実施することを決定いたしましたので、ここに、あわせてお知らせいたします。

記

1. 営業外費用の発生について

(1) 営業外費用（持分法による投資損失）の内容

デバイス事業を営む持分法適用関連会社において、中国地域での旧正月休業に伴う生産・出荷台数の低下が予想以上に起きたこと等により、同社において損失が発生したため、平成 29 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間において、持分法による投資損失 22,069 千円を計上いたしました。なお、本件については、第 1 四半期において既に 18,544 千円を計上済みであります。

(2) 営業外費用（為替差損）の内容

平成 29 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間において、外貨建債権債務の為替相場での評価替えにより、為替差損が発生し、14,213 千円を計上いたしました。なお、当該為替差損は、平成 29 年 2 月期第 2 四半期末（平成 28 年 8 月末）時点での評価損であり、この金額は今後の為替相場の状況により変動いたします。

2. 特別損失の発生について

平成 29 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間において、64,238 千円の特別損失を計上いたしました。この主な要因は、2015 年 12 月から配信を行っている SNS ゲーム【モンスター娘のいる日常 オンライン】に関して、採算の悪化にともない 2016 年 11 月末で本サービスを終了することを決定したことによるものです。本決定を踏まえ、同 SNS ゲームに関わるソフトウェア資産の減損を行い、61,601 千円の減損損失を計上いたしました。

### 3. 業績予想の修正について

#### (1)修正の内容

平成 29 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,900	百万円 120	百万円 110	百万円 80	円 銭 9.36
今回修正予想(B)	5,300	△284	△293	△359	△41.99
増減額(B-A)	△600	△404	△403	△439	—
増減率(%)	△10.2	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 2 月期)	5,563	76	82	28	3.38

#### (2)修正の理由

当社グループにおいては、激変するモバイル・インターネット市場に対応すべく、新しい事業構造への転換を進めています。その骨子は、サービスプロバイダーや一般法人まで含め拡大する情報通信サービスニーズに対応したより強固なソリューション事業への転換と、スマートデバイス時代における新しいプロダクト&サービス事業の確立にあります。特に後者の課題につきましては、フィーチャーフォン時代から手掛けている従来型のプロダクト&サービス事業の漸減の予想に立ち、新規に広がる可能性のある市場、サービスに対して積極的な投資展開を行い、次々と新しいサービスの立ち上げにチャレンジしております。

今般の業績修正の主な要因は、①ミドルウェアのライセンスや有料コンテンツサービス等、従来型のプロダクト&サービス事業の予想を上回る大幅な減少、②昨年 12 月より開始した SNS ゲーム【モンスター娘のいる日常 オンライン】の採算悪化とサービス終了、③対象市場における競合製品の増加等に伴うビジネスコミュニケーション、O2O サービス等の新規プロダクト&サービス事業の事業計画の見直し、にあります。

以上の要因により、売上高の予想数値を修正いたします。また、営業利益に関しましては、売上高の減少による総利益の減少及び前述の SNS ゲームの不採算化により、予想数値を修正するものです。経常利益に関しましては、上記要因に加えて、今回発生した営業外費用（上記「1. 営業外費用の発生について」参照）の計上を、当期純利益に関しましては、これら要因に加えて、今回発生した特別損失（上記「2. 特別損失の発生について」参照）の計上を踏まえ、予想数値を修正いたします。

なお、配当予想につきましては、1株あたり 1円 50銭からの変更はありません。

### 4. 役員報酬の減額について

平成 29 年 2 月期の通期業績予想の下方修正を真摯に受け止め、その経営責任を明確にするため、以下の通り役員報酬の減額を実施いたします。

#### (1) 役員報酬（月額）減額の内容

代表取締役 月額報酬額の 20%を減額  
取締役（常勤） 月額報酬額の 10%を減額

対象期間 平成 28 年 10 月から 6 ヶ月間

#### (2) 役員賞与の不支給

平成 29 年 2 月期の業績に係る役員賞与については、支給しない。

（注）上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況等の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上